

2024年3月期 決算説明資料

株式会社島精機製作所

2024年5月

I. 2024年3月期決算概要 . . . 4P

II. 2025年3月期業績計画 . . . 17P

III. 株主還元 21P

<補足資料>

I . 2024年3月期決算概要

2024年3月期決算概要

SHIMA SEIKI

(百万円)

	2024年3月期	前期比	2023年3月期
売上高	35,910	△5.2%	37,886
営業利益	430	—	△2,184
経常利益	1,018	—	△1,700
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,030	—	△5,644

為替レート (円)	2024年3月期	2023年3月期	
ドル・円	151.41	133.53	期末為替レート (上段)
	142.71	134.80	平均売上レート (下段)
ユーロ・円	163.24	145.72	
	155.00	140.45	

事業概況

【横編機】

〈アジア市場〉

- ・中国・香港市場では、景気回復の遅れから内需向けの設備投資は低調であるものの、香港系大手顧客によるホールガーメント横編機「SWG-XR」の新規投資や、東南アジアに向けた「N.SVR」などの主力機種の販売が伸長しました。
- ・バングラデシュは、政情の影響や外貨不足による信用状（L/C）開設遅れを受け、設備投資が停滞し販売台数が減少しました。

〈欧州・中東市場〉

- ・イタリア市場では、有名ブランドの自社商品開発の動きにともなう設備投資などにより、ホールガーメント横編機の販売が伸びましたが、横編機全体の売上高は減少しました。
- ・トルコ市場では、国内インフレやユーロ圏の景気減速、暖冬のなどの影響により売上高が前期と比べ減少しました。

〈国内市場〉

- ・生産性向上に資する設備投資や更新需要によりホールガーメント横編機を中心に売上が伸長しました。

【デザインシステム関連】

- ・欧米、国内の大手アパレルブランドを中心にSDS-ONE APEXソフトウェアのサブスクリプションサービス「APEXFiz」のライセンス契約数が新規・更新ともに伸長しました。
- ・自動裁断機「P-CAM」は、国内を中心に販売が増加しました。

【手袋靴下編機】

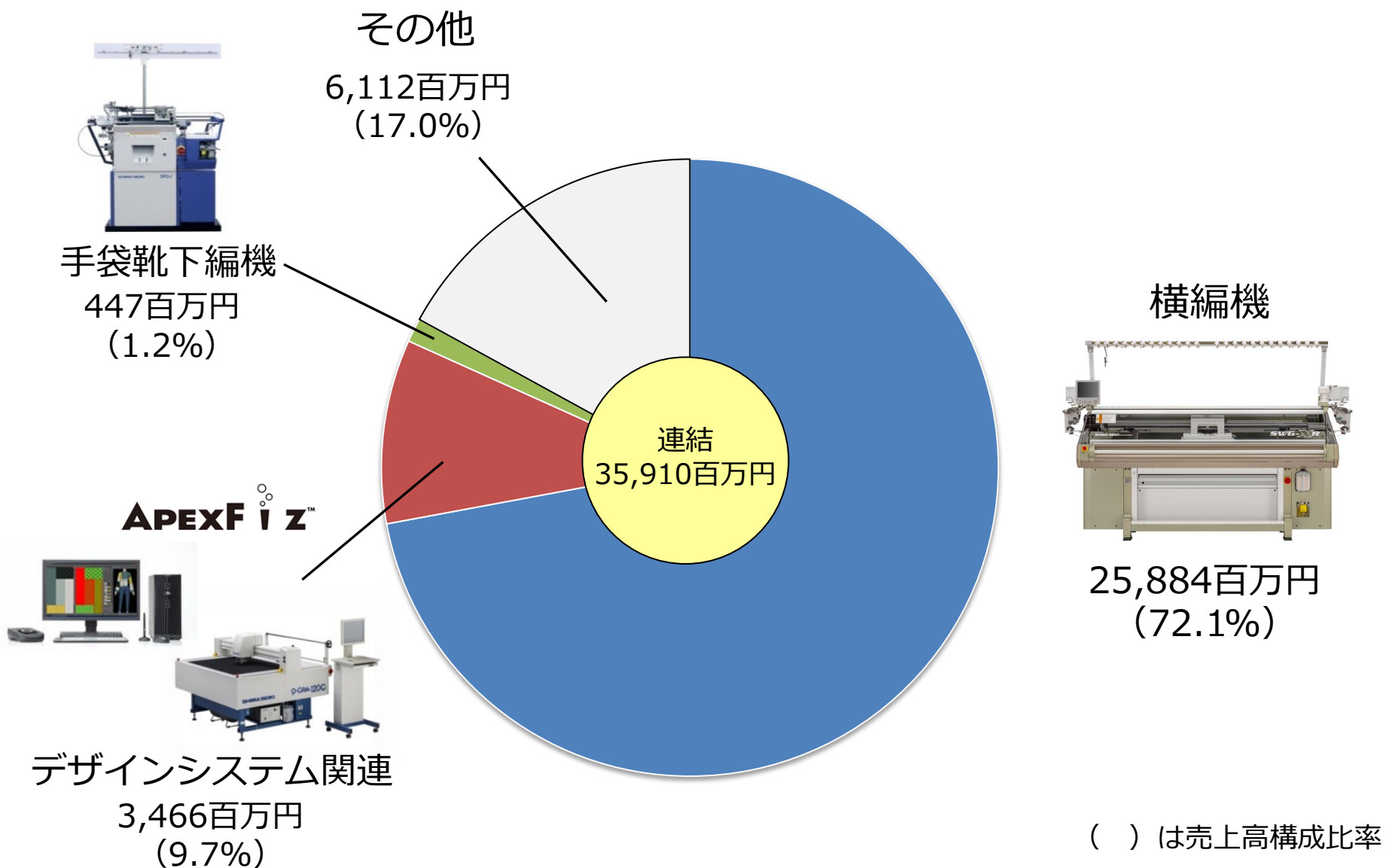
- ・国内および海外大手ユーザーの設備投資が低調に推移したことで売上高が減少しました。

利益面

- ・売上総利益率の改善などにより、販売費及び一般管理費の抑制に努めた結果、営業利益は4億30百万円となり、黒字を回復しました。（売上総利益率は前年同期比4.3ポイント増の40.9%に改善）

事業セグメント別売上高〔連結〕

SHIMA SEIKI



() は売上高構成比率

	売上高		営業利益	
	(百万円)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	
横編機	25,884	△5.5	4,421	+64.1
デザインシステム関連	3,466	△2.0	860	+11.3
手袋靴下編機	447	△51.1	60	△39.3
その他	6,112	+1.2	1,317	+29.9
消去			△6,230	
合計	35,910	△5.2	430	—



ホールガーメント横編機

- ・一着丸ごと立体的に編み上げる「SWG-XR」「MACH2XS」
- ・環境に配慮したものづくりを実現
- ・ファッション小物の製作等に最適な「SWG-N2」

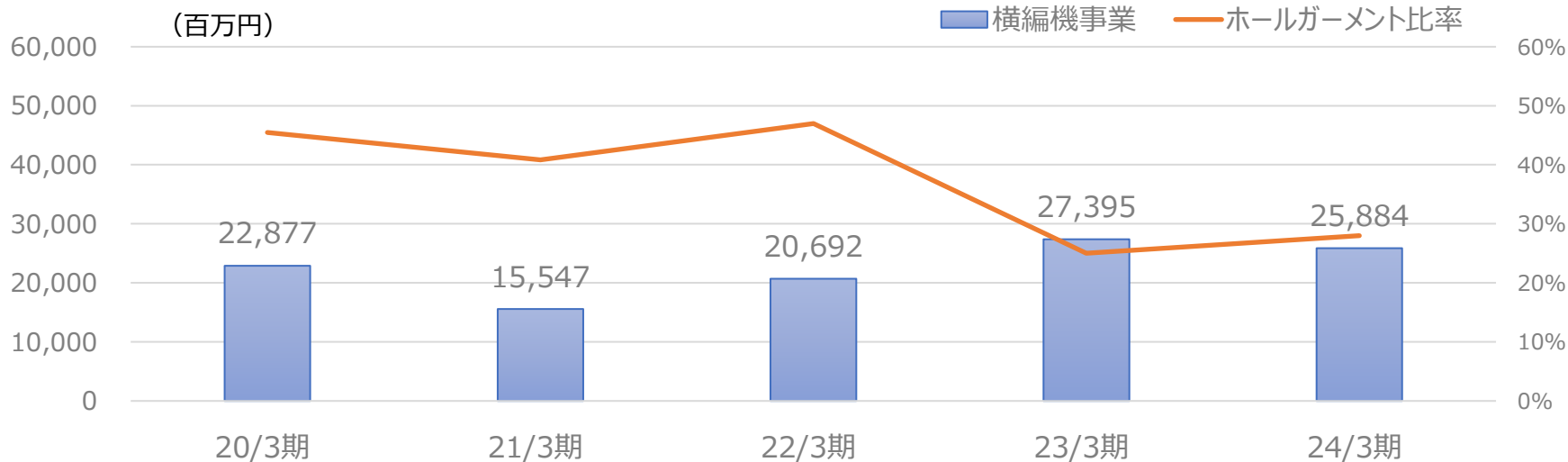


コンピュータ横編機

- ・パーツ毎に生地を編み、縫製・リンク作業で完成させる
- ・編地に付加価値を高める「SRY」「N.SIR」「N.SVR」
- ・アジア等ボリュームゾーンの生産に用いられる「N.SSR」

ホールガーメント売上高比率は28%（前年同期25%）

横編機の売上高推移とホールガーメント比率





3Dデザインシステム「SDS-ONE APEX4」

- ・編み機のプログラミング、パターンCADに加えて、横編み、織物、プリント、丸編みなどのテキスタイルデザインやシミュレーションに特化したソフトウェア



自動裁断機「P-CAM」

- ・自動裁断機のみならず、生地裁断の前後工程の省人化を実現するため、延反からラベリング、ピックアップ装置を提供
- ・「Shima Cutting Solutions」としてアパレル業界、自動車、産業資材、など様々な業界へ浸透を図っている

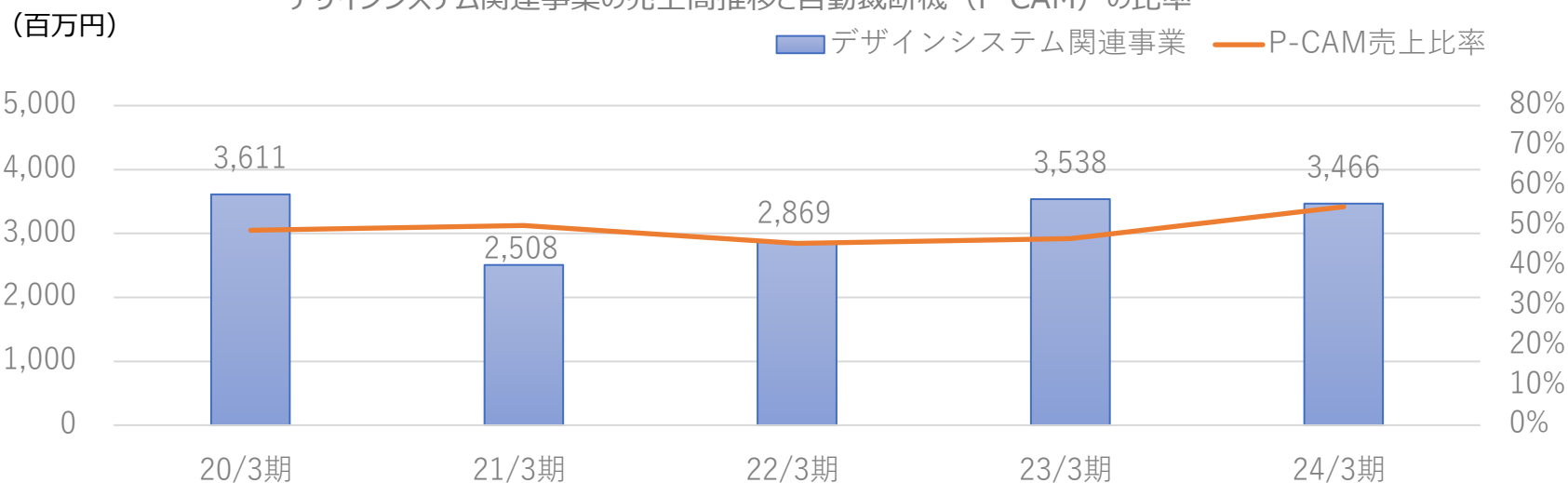
デザインソフトウェア「APEXFiz」



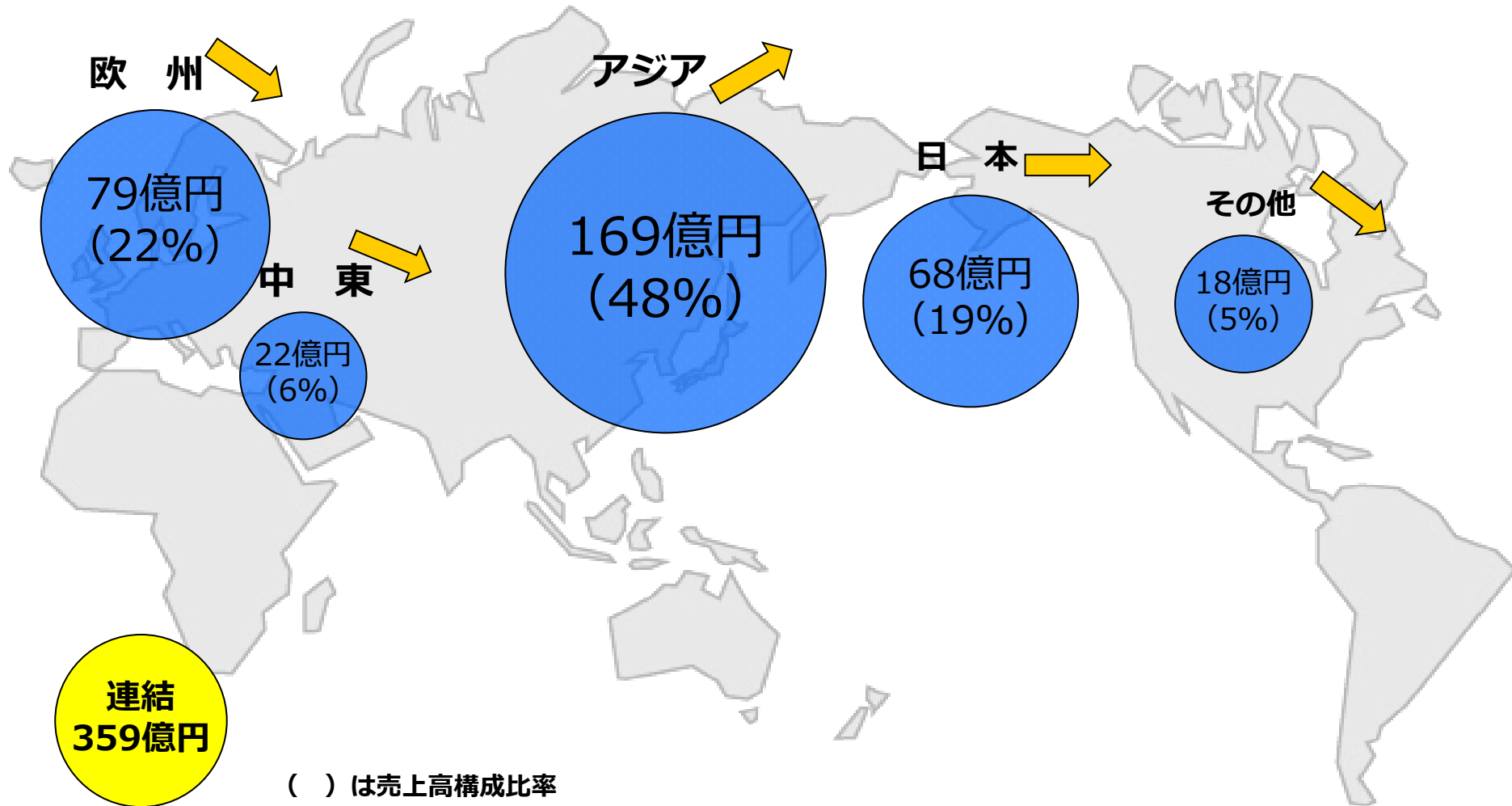
- ・デザインシステムのサブスクリプション型ソフトウェア
- ・お手持ちのパソコンにダウンロードし、いつでもどこでもデザインが可能に

P-CAMの売上高比率は55%程度へ上昇（前年同期47%）

デザインシステム関連事業の売上高推移と自動裁断機（P-CAM）の比率



地域別売上高構成〔連結〕

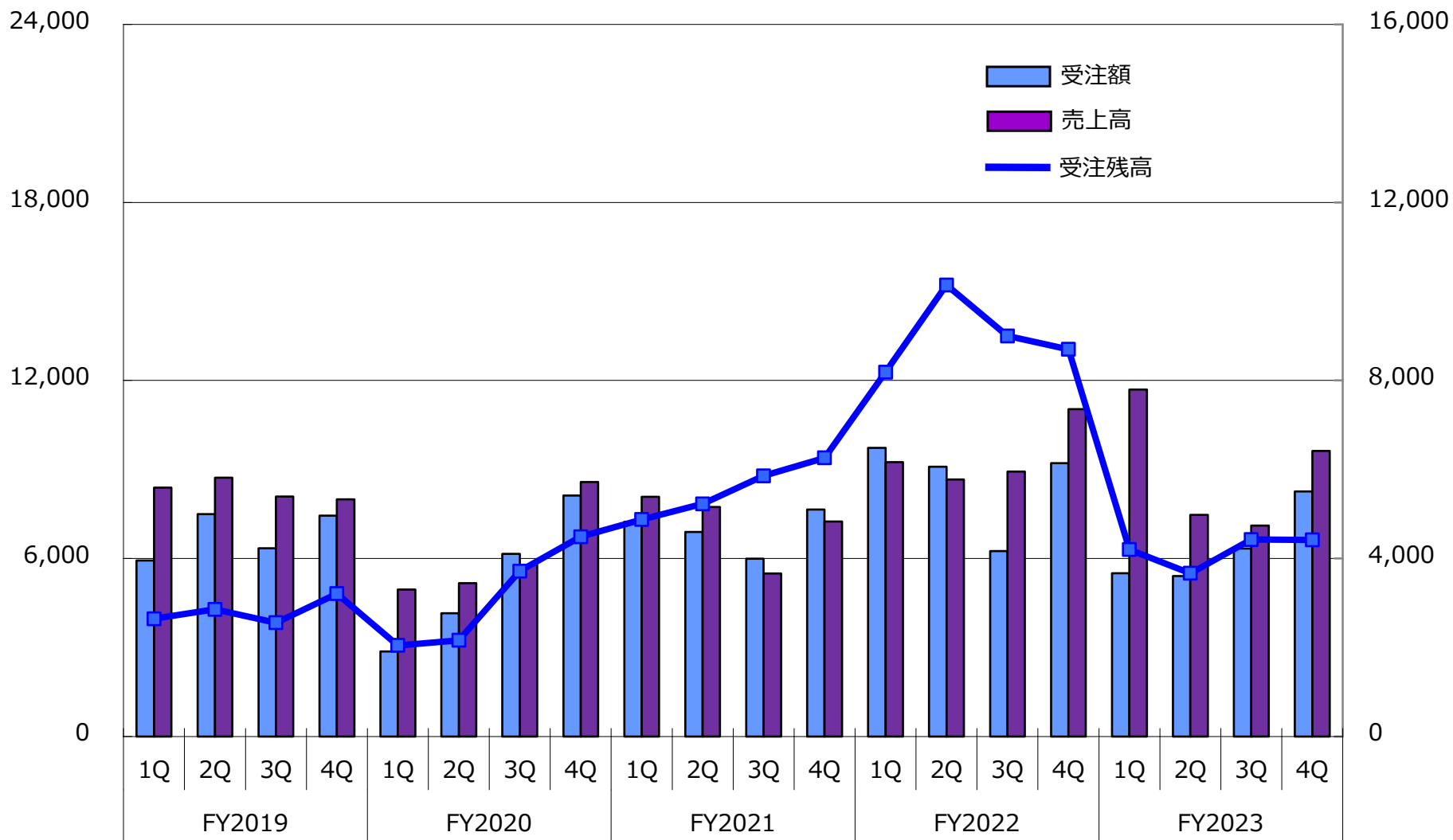


地域別売上高〔連結〕

(百万円)	2024年3月期	2023年3月期	前年同期比 (%)
日 本	6,887	7,025	△2.0
欧 州	7,990	10,797	△26.0
ア ジ ア	16,981	14,516	+17.0
中 東	2,234	2,982	△25.1
その他（海外）	1,816	2,563	△29.1
合 計	35,910	37,886	△5.2

受注・売上高（百万円）

受注残高（百万円）



四半期別業績推移〔連結〕

(百万円)	2022/3				2023/3				2024/3			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	8,081	7,733	6,691	8,491	9,252	8,665	8,929	11,038	11,695	7,474	7,112	9,628
営業利益	△358	△997	△1,639	△1,273	△712	276	△208	△1,540	695	△327	391	△328
経常利益	△154	△689	△1,473	△1,082	△516	309	△198	△1,294	918	△353	633	△180
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△271	△797	△1,567	△952	△686	174	△545	△4,586	740	△372	616	44

(百万円)	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注高	7,235	6,897	5,994	7,651	9,726	9,093	6,251	9,216	5,507	5,413	6,333	8,263
受注残高	4,877	5,229	5,858	6,260	8,186	10,145	9,001	8,700	4,201	3,669	4,428	4,419

貸借対照表〔連結〕

現金及び預金 当期末14,822百万円（前期末17,530百万円）で、前期末より2,708百万円減少
 売上債権 当期末45,502百万円（前期末43,560百万円）で、前期末より1,941百万円増加
 棚卸資産 当期末26,297百万円（前期末20,348百万円）で、前期末より5,948百万円増加
 自己資本比率 85.2%（前期末85.2%） 1株当たり純資産2,662円

(百万円)	2024年3月期 期末	2023年3月期 期末	増減
流動資産	84,019	77,958	6,060
固定資産	23,785	23,081	703
（有形固定資産）	15,066	14,797	268
（無形固定資産）	152	96	56
（投資その他の資産）	8,566	8,187	378
資産合計	107,804	101,040	6,764
流動負債	11,836	10,773	1,062
固定負債	4,040	4,158	△118
負債合計	15,877	14,932	944
株主資本	80,599	79,908	690
その他の包括利益累計額	11,290	6,159	5,130
新株予約権	16	19	△3
非支配株主持分	21	19	2
純資産合計	91,926	86,107	5,819
負債及び純資産合計	107,804	101,040	6,764

（百万円未満切り捨て表示）

キャッシュ・フロー計算書〔連結〕

SHIMA SEIKI

営業活動によるキャッシュ・フロー 棚卸資産の増加により、41億20百万円の資金の減少
 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出などにより、1億67百万円の資金の減少
 財務活動によるキャッシュ・フロー 短期借入金が増加などにより、3億48百万円の資金の増加
 現金及び現金同等物の期末残高 前期末に比べ27億7百万円減少しました。

(百万円)

項 目	2024年3月期 期末	2023年3月期 期末
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,120	△7,178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△167	△2,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	348	△309
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,232	866
現金及び現金同等物の増減額 (△減少)	△2,707	△8,754
現金及び現金同等物の期首残高	15,517	24,271
現金及び現金同等物の期末残高	12,809	15,517

(百万円未満切り捨て表示)

Ⅱ. 2025年3月期業績計画

2025年3月期業績計画〔連結〕

	(百万円)		(百万円)
	2025年3月期	前年比 (%)	2024年3月期
売上高	44,000	+22.5%	35,910
営業利益	1,500	+248.6%	430
経常利益	2,200	+116.1%	1,018
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,700	+65.0%	1,030

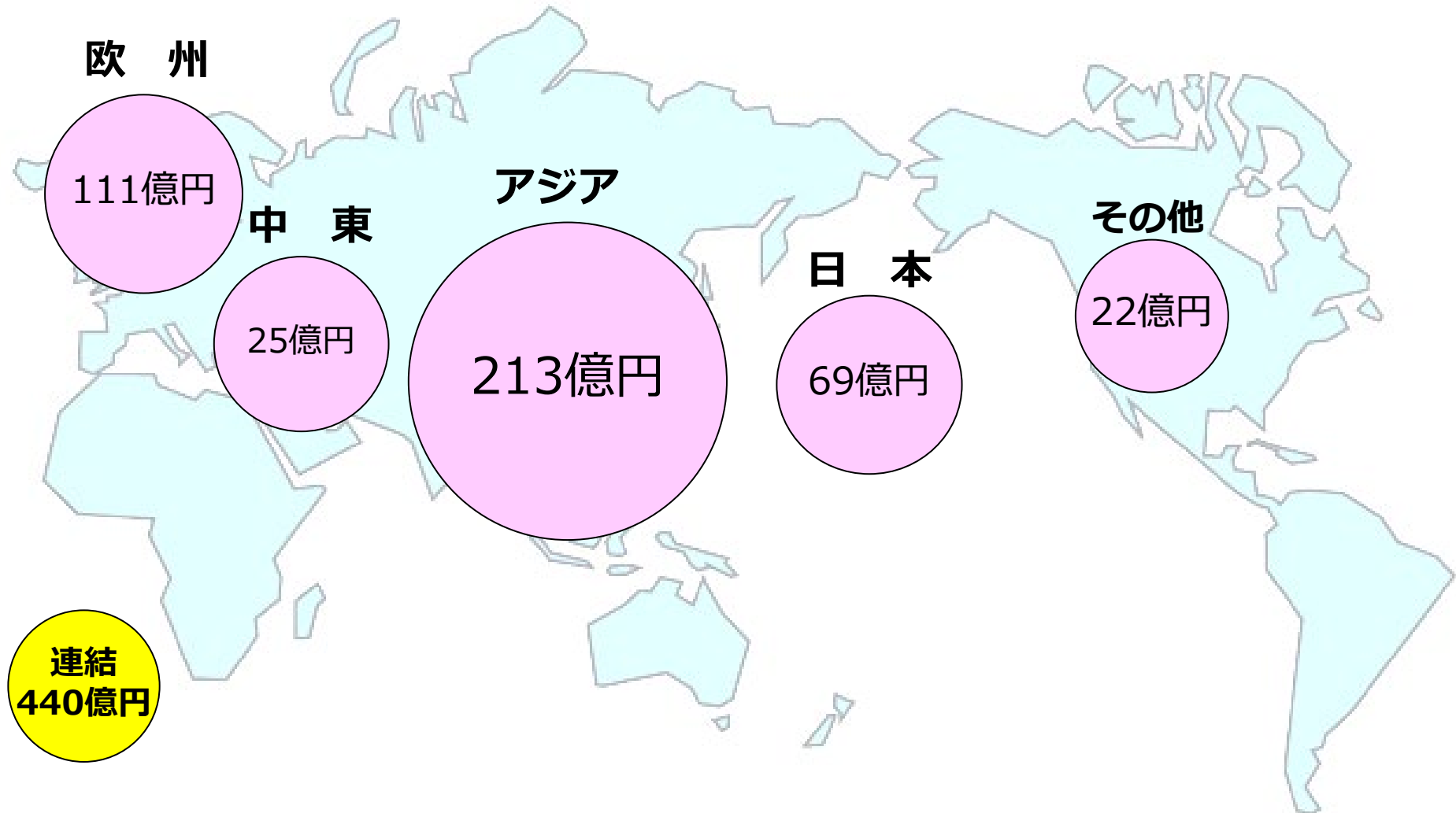
通期計画の前提 為替レート 140円/米ドル 150円/ユーロ

2025年3月期業績計画〔連結〕

【事業セグメント別】

	売上高		営業利益	
	通 期	前期比 (%)	通 期	前期比 (%)
(百万円)				
横 編 機	33,500	+29.4%	5,700	+28.9%
デザ インシステム関連	3,700	+6.7%	900	+4.6%
手袋靴下編機	800	+79.0%	100	+64.3%
そ の 他	6,000	△1.8%	1,000	△24.1%
消 去			△6,200	
合 計	44,000	+22.5%	1,500	248.6%

【地域別売上高】



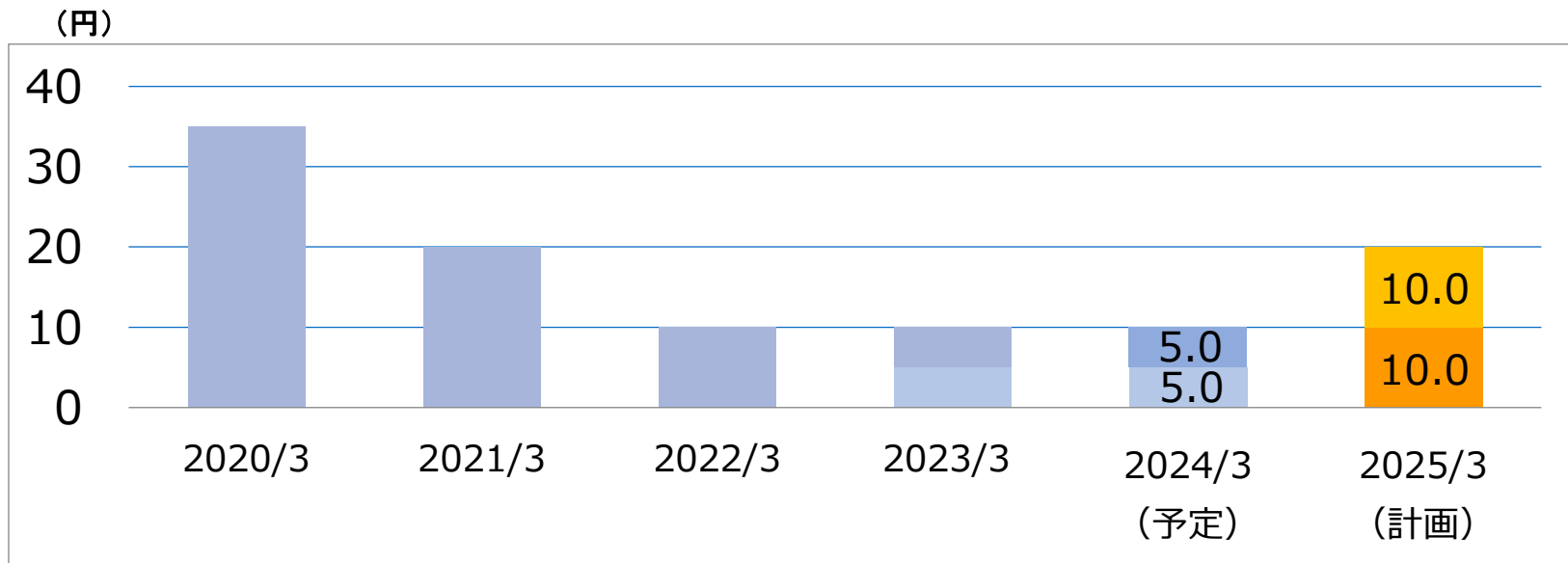
Ⅲ. 株主還元

2024年3月期（予定） 中間配当金 5円 期末配当金 5円

2025年3月期（計画） 中間配当金10円 期末配当金10円

【配当方針について】

2024年度から始まる3カ年の中期経営計画「Ever Onward 2026」に基づき、収益力の向上につながる積極的な成長投資と財務体質の強化に努めながら、連結配当性向40%を目安に株主配当を行うことで、株主還元の充実を図る。



為替レート

	2023年3月期（実績）		2024年3月期（実績）		2025年3月期 （計画）
	平均売上レート	期末為替レート	平均売上レート	期末為替レート	
ドル	134.80円	133.53円	142.71円	151.41円	140円
ユーロ	140.45円	145.72円	155.00円	163.24円	150円

為替感応度

（1円の変動による営業利益への影響）

	2025年3月期（計画）
ドル	90百万円
ユーロ	30百万円

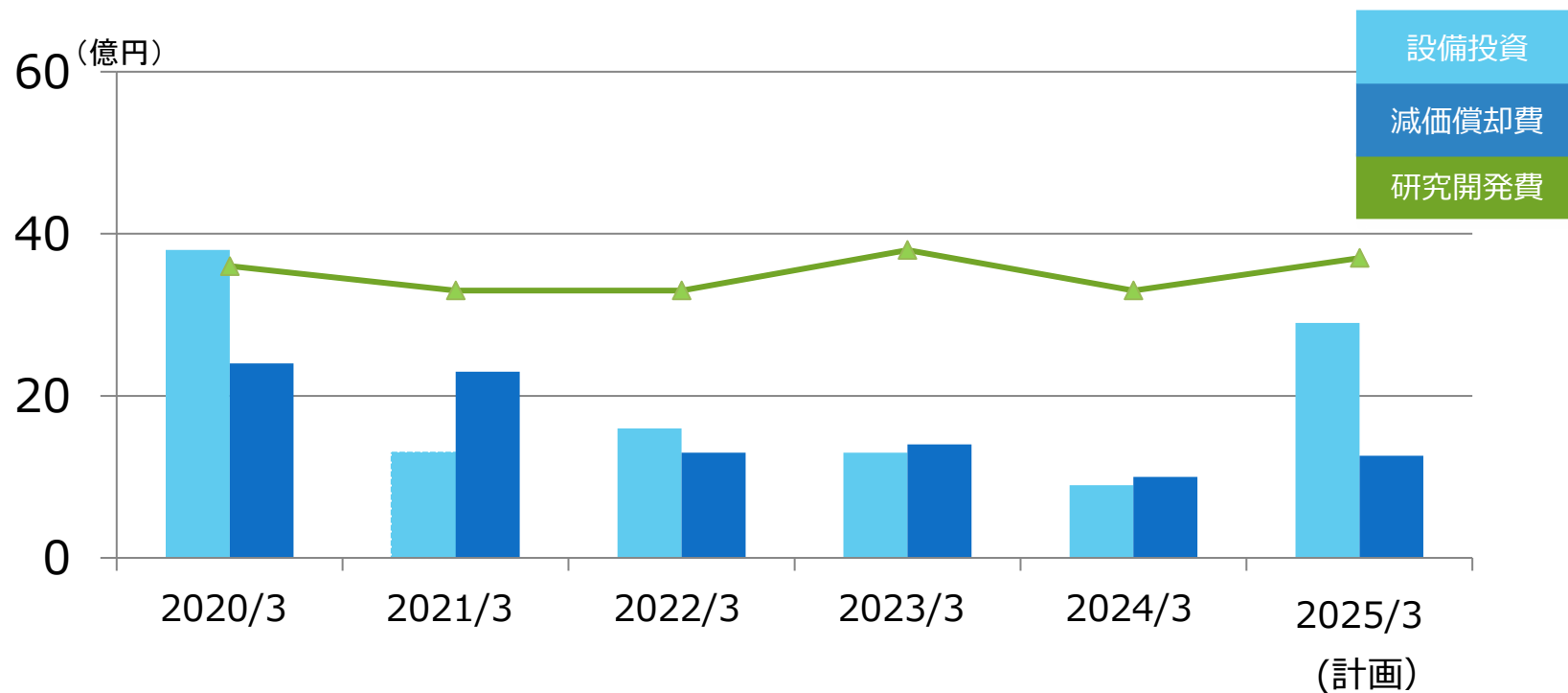
研究開発費・設備投資等の推移〔連結〕

24年3月期（実績）

設備投資9.0億円（リース資産0.3億円含む）
減価償却費9.9億円、研究開発費33.4億円

25年3月期（計画）

設備投資29億円（リース資産6億円含む）
減価償却費12.6億円、研究開発費37億円



SHIMA SEIKI

本資料に記載されている当社の計画および業績の見通し、戦略などは発表日時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、様々な要因により大きく異なる可能性がありますことを、予めご承知おきください。